

# ケース検討から地域ケア会議へ(千葉県九十九里町)

- ケアマネジャーの「気づき」を起点に地域ケア会議を実施
- 地域包括支援センター(委託)の積極的な働きかけにより関係機関を招集
- 多職種協働を目指し、様々な職種と顔の見える関係づくり(居宅サービス事業所連絡会議)

## 第1段階

### ○ケアマネジャーによる「気づき」

日常のケアマネジメントの中で解決すべき問題の「気づき」

高齢者

ケアマネジャー

地域包括支援センターへの相談

## 第2段階

### ○ケアマネジャーと地域包括支援センター(委託)との連携

あえて違った視点からの投げかけを行い、多面的な視点からの対応の要否を判断

ケアマネジャー

地域包括支援センター

必要と判断された場合、関係機関の招集

## 第3段階

### ○地域ケア会議の開催

関係者が一堂に会し、問題を共有化  
解決に向けた役割分担

ネットワークの構築

地域包括支援センター

ケアマネジャー

民生委員

その他職能団体

個別ケースから地域課題へ

九十九里町役場も協働で  
課題解決に向けて対応

多職種協働を目指し、研修会の講師として招く  
(権利擁護・保健医療等)  
地区組織への働きかけ(民生委員・社協等)